

「第 68 回近畿高等学校弓道大会」 結果報告

7月19日(日)・20日(月)に、東洋大学附属姫路高等学校弓道場で「第68回近畿高等学校弓道大会」が行われました。本校からは、男子個人の部に前田が出場しました。

◆7月18日(土) 公開練習

この日は、前日までの台風の影響で始発からJRの全線がストップするという大変な状況でした。本校はこの日終業式でしたが、開始時間を遅らせるなどして対応してなんとか終業式を行うことが出来ました。しかし、JRはその後復旧の見込みが立たず、どうやって姫路まで行こうか悩みました。最終的には「新幹線」とも考えましたが、阪神電車が山陽電鉄に乗り入れており、阪神電車の梅田駅から直通で姫路まで行けることがわかり、すぐに出発しました。途中、線路まで水が来ている場所もあり徐行運転をしながらでしたが、1時間40分かけて無事姫路駅に着きました。試合会場の東洋大姫路高等学校に何とか到着し、公開練習の時間に合いました。あとで聞いてみると、公開練習の時間に間に合わなかった高校も多数あったようです。また、和歌山の高校などは、最初から諦めて学校で練習してから夜遅くにホテルに到着した高校もあったようです。とにかくドタバタした1日でした。

東洋大姫路高等学校



弓道場



◆7月19日(日) 開会式・個人戦

開会式の後、個人戦の予選です。2立8射で5中以上で予選通過で、決勝射詰に進出となります。前田は1立目3中でまずまずのスタート。予選通過は問題ないと思っていました。2立目1本目的中で、あと1本で予選通過というところで、3本連続で外してしまい、予選落ちというまさかの結果となりました。顧問吉田は、予選落ちという現実を受け入れられず、しばらく放心状態でした。本人もショックだったと思います。今回は、“優勝”を目標に頑張ってきただけに、決勝射詰にさえ残れなかったのは残念でなりません。

開会式



前田 インターハイでリベンジだ!



1,2年生も応援に駆けつけました。



◆次は“インターハイ”だ！

今大会は残念な結果でしたが、落ち込んでいる暇はありません。すぐにインターハイがあります。前田にとっては、高校 3 年間頑張ってきた集大成の大舞台です。今まで全国選抜や近畿大会では予選落ちが続き、大舞台では悔しい思いをしてきましたが、その悔しさを晴らす最後のチャンスです。最後の大会で悔いのないように力を出し切り、大きな花を咲かせてほしいと思います。

試合での悔しさは試合でしか晴らせません。頑張れ！前田！

◆今後の予定

平成 27 年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会

日 時・・・平成 27 年 8 月 6 日(木) 開会式 個人戦予選・準決勝

平成 27 年 8 月 7 日(金) 個人戦決勝

場 所・・・奈良県吉野運動公園総合体育館特設弓道場

宿泊場所・・・ホテルルートイン名張(なんで三重県やねん！)

『どんなに悔いても過去は変わらない。どれほど心配したところで未来もどうなるものでもない。いま、現在に最善を尽くすことである』